

# 実現させよう！ フル規格！

～つながることで、長崎県の未来が拓く～

令和4(2022)年秋の九州新幹線西九州ルート(長崎～武雄温泉)の  
対面乗換方式による開業は、あくまでも暫定的なものです。

西九州ルートの本来の姿は、新大阪まで直通し、全国の  
新幹線ネットワークにつながることであり、そのためには、  
対面乗換方式を早期に解消する必要があります。

長崎県は、西九州地域の将来の発展のため、  
武雄温泉～新鳥栖間のフル規格による整備を  
目指しています。



## 武雄温泉～新鳥栖 (整備方式検討中)

与党整備新幹線建設推進プロジェクト  
チーム「九州新幹線(西九州ルート)検討  
委員会」において、令和元年8月、「フル  
規格により整備することが適当」との基  
本方針が示されました。

## 全線フル規格に向けて、 今が非常に重要な時期

国が開発を進めてきたフリーゲージトレインの導入断  
念により、国が主体的に対応している「今」がチャンス  
です。このタイミングを逃せば、他の整備新幹線に先行  
され、西九州ルートのフル規格の実現が大幅に遅れる  
懸念があります。

博多

新鳥栖

武雄温泉

肥前山口

佐賀

嬉野温泉

新大村

諫早

長崎

長崎～武雄温泉  
令和4(2022)年秋開業!

九州新幹線  
鹿児島ルート

全線フル規格の場合

新鳥栖～博多間は鹿児島ルートを運行します